

製品安全データシート



1, 化学物質等及び会社情報

会社名 純正化学株式会社
本社住所 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 4-4-16
電話番号 03-3270-5426 FAX 番号 03-3270-5418
担当部門 試薬部 担当者 菅野英奇
住所 〒343-0844 埼玉県越谷市大間野町 1 -6
緊急連絡電話番号 0489-86-6161 FAX 番号 0489-89-2787
作成日 2001 年 3 月 5 日
整理番号 23160
製品名 (化学用) 過酸化ストロンチウム八水和物 Strontium peroxide octahydrate

2, 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別：単一製品
化学名：過酸化ストロンチウム八水和物
化学式： $\text{SrO}_2 \cdot 8\text{H}_2\text{O}$
CAS No: 12143-24-7, 1314-18-7(anh)
含有量：99%
化審法：未登録

3, 危険有害性の要約

分類の名称：酸化性物質。

危険性

1. 不燃性である。
2. 反応性が高い。
3. 燃焼促進性がある。

有害性

1. ストロンチウムイオンの毒性は低く、化学的、生物学的にカルシウムに類似している。
2. 吸入した場合、眼、気道、皮膚を刺激する。
3. 皮膚に触れた場合、皮膚を刺激する。
4. 目に入った場合、眼を刺激したたれさせる。角膜に浸潤すると失明することがある。

環境影響：知見なし。

4, 応急措置

目に入った場合

水又は出来れば 10%の蔗糖溶液，5.5%のぶどう糖溶液で徹底的に洗浄する（Strontium Saccharide として角膜の沈着を防止する）。状況に応じて医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合

汚染された衣類、靴等を速やかに脱ぎ捨てる。触れた部分を直ちに石鹼等を用い、水で洗い流す。

吸入した場合

鼻をかみ、うがいをし新鮮な空気のある場所に移り、安静保温に努める。呼吸困難の場合は酸素吸入，人工呼

吸等を行う。医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合

嘔吐を促す。獣炭未及び硫酸ナトリウムを添加して胃洗浄を行う。速やかに医師の診断を受ける。

5, 火災時の措置

消火方法

1. 周辺火災の場合は、速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合には容器及び周囲に散水して冷却する。
2. 水のみ、粉末や二酸化炭素は使用しない。
3. 積み荷が熱されている時は積み荷又は車を移動しない。
4. 火災に曝された容器を側面から水を掛けて冷やす。
5. 大規模火災に対しては無人放水器具を使用する。

消火活動装備

防護衣、空気呼吸器、循環式酸素呼吸器、ゴム長靴、防火服。

消火剤

水, 水噴霧, ドライケミカル。

6, 漏出時の措置

1. 漏洩した場所の周辺にはロープを張る等して人の立入りを禁止し、水を噴霧して飛散の拡大を防止する。
2. 周辺の可燃物を漏洩場所から移動する。
3. 漏洩したものは空容器に出来るだけ回収し、その後を多量の水を用いて洗い流す。この場合、濃厚な廃液が河川等に排出されないように注意する。
4. 作業の際には必ず保護具を着用し、風下で作業しない。

7, 取扱い及び保管上の注意

取扱い

1. 吸い込んだり、眼、皮膚及び衣服に触れないように、適切な保護具を着用する。
2. 有機物、可燃物との混触、水、水蒸気と接触しないよう取扱う。
3. 容器は、投げ、蹴る等の乱暴な取扱いによる衝撃、摩擦等の起きないよう取り扱う。
4. 作業場での火気、特に喫煙は禁止する。
5. 作業後は水又は石鹼水で汚染部分を十分に洗い流す。
6. 汚染した衣服等は、放置せず十分に水洗する。

保管

1. 容器は密栓し、直射日光や水濡れを避けて乾燥した冷所に保管する。
2. 消防法に準拠して保管する。

8, 暴露防止及び保護措置

管理濃度：未設定。

安全上の留意事項

1. この物質が可燃性の固体又は液体と接触する場合、裸火を消す。
2. この物質が分解が起こるまで加熱される場合、又は火災の場合は、直ちに呼吸防護器具及び安全防護服を着用する。

設備対策

局所換気装置, 安全シャワー, 洗眼・洗面所の設置。

保護具

保護手袋，保護眼鏡，防塵マスク，ゴム長靴，空気呼吸器等を状況に応じ着用する。

9, 物理的及び化学的性質

外観等：無味，無臭の白色結晶又は結晶性粉末。

比重：1.951

溶解度

1. 水：殆ど不溶。0.018g/100ml(20)
2. エタノールに可溶、アンモニア水に不溶。

10, 安定性及び反応性

可燃性：なし。

発火性（自然発火・水との反応性）

可燃性、有機性又は酸化されやすい物質と接触又は混合すると、爆発性混合物が生じ、その混合物は、摩擦又はわずかな水分との接触により、容易に発火が起こる。火炎に包まれたり、水又は酸と接触して酸素が発生する。

酸化性：なし。

安定性・反応性：常温で安定。100 で結晶水を失う。

11, 有害性情報

皮膚腐食性：知見なし。

刺激性（皮膚,目）

1. 皮膚を刺激する。
2. 眼に入った場合、眼を刺激したれさせる。角膜に潤すると失明することがある。

感作性：知見なし。

急性毒性：吸入した場合、眼，気道，皮膚を刺激する。

慢性毒性：知見なし。

発がん性：日本産業衛生学会による発がん物質には分類されていない。

12, 環境影響情報

該当情報なし

13, 廃棄上の注意

大量廃棄の場合は、専門業者に処理を委託する。

14, 輸送上の注意

運搬に際しては、容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

国連分類：クラス 5.1(酸化性物質)

国連番号：1509(過酸化ストロンチウム)

15, 適用法令

消防法：第2条危険物第1類無機過酸化物第1種酸化性固体、水溶性

労働法：施行令別表第1危険物（酸化性の物）

危規則：第3条危険物告示別表第7酸化性物質

航空法：施行規則第194条危険物告示別表第7酸化性物質

港則法：施行規則第12条危険物告示酸化性物質

16, その他の情報

参考文献

THE MERCK INDEX 11ED.
化学大辞典（共立出版社）
ザックス有害物質データブック（丸善出版社）
産業中毒便覧増補版（医歯薬出版）
公害と毒・危険物 無機編（三共出版社）
化学物質の危険・有害便覧（中央労働災害防止協会）
危険物性状ハンドブック（第一法規出版社）
化学品安全管理データブック（化学工業日報社）
化学薬品の混触危険ハンドブック 第2版（日刊工業新聞社）
危険物船舶運送及び貯蔵規則（8訂版）（海文堂出版）
化学品別適用法規総覧（化学工業日報社）
MSDS の作成指針（日本化学工業協会）

コメント

記載内容は当社の最善の調査に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては必ずしも安全性を十分に保証するものではありません。

全ての化学製品には未知の有害性が有り得るため、取扱いには細心の注意が必要です。ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願いいたします。また、特別な取扱いをする場合には、新たに用途，用法に適した安全対策を実施の上でご使用下さい。